

環境保全

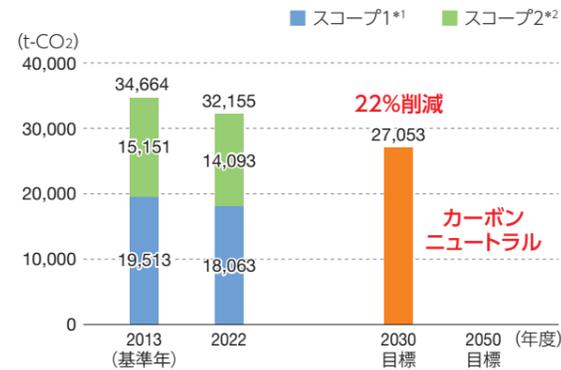
事業活動に伴うエネルギーや資源の投入量、製品の生産量、環境負荷物質の排出量を把握し、温室効果ガス、化学物質の排出削減、廃棄物の適正管理など環境保全に積極的に取り組んでいます。

温室効果ガス排出削減

当社では、地球温暖化対策として、エネルギーの効率的な使用、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入等により、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいます。

当社では、政府が掲げる2050年のカーボンニュートラルの達成に向けて、スコープ1、2の排出量(単体)について、「2030年度22%削減(2013年度比)」「2050年度カー

●温室効果ガス排出量(単体)



*1 スコープ1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼)
*2 スコープ2：他社から供給された電気の使用に伴う間接排出

ボンニュートラル」の目標を設定しました。

2022年度の温室効果ガス排出量(単体)は、スコープ1、2で、32,155t-CO₂、2013年度比93%でした。また、スコープ3は、251,039t-CO₂で、カテゴリ1がスコープ3全体の89%を占めています。

今後とも、削減目標の達成に向けて、温室効果ガスのさらなる削減に取り組んでいきます。

●スコープ3*3 (2022年度 単体)

カテゴリ	排出量(t-CO ₂)
1 購入した製品・サービス	222,214
2 資本財	12,269
3 スコープ1、2に含まれない燃料およびエネルギー活動	4,317
4 輸送・配送(上流)	5,567
5 事業から出る廃棄物	4,573
6 出張	98
7 雇用者の通勤	1,179
9 輸送・配送(下流)	635
12 販売した製品の廃棄	188
合計	251,039

*上記以外のカテゴリは、算定対象外

*3 スコープ3：スコープ1、スコープ2以外の間接排出

北興化学工業の事業活動とインプット、アウトプット(2023年度 主要生産・研究拠点)

INPUT			
総物質投入量		総エネルギー投入量(原油換算)	
農業事業	9,677t	電力	6,594kL
ファインケミカル事業	24,992t	燃料	5,414kL
		水資源投入量	
		上水道	451千m ³

OUTPUT			
製品		大気	
農業製品	8,094t	SOx排出量	6.8t
ファインケミカル製品	2,863t	NOx排出量	12.9t
		ベンゼン排出量*4	0.28t
		ジクロロメタン排出量*4	0.10t
温室効果ガス排出量		水域	
CO ₂ 排出量	31,195t-CO ₂	総排水量	2,642千m ³
		COD排出量	24.4t
		廃棄物	
		廃棄物等総排出量	5,850t
		リサイクル量	4,167t
		廃棄物最終処分量	511t
		輸送	
		CO ₂ 排出量*5	1,251t-CO ₂

*4 有害大気汚染物質(優先取組物質)のうち、当社において排出量の多い物質のみを記載しています。

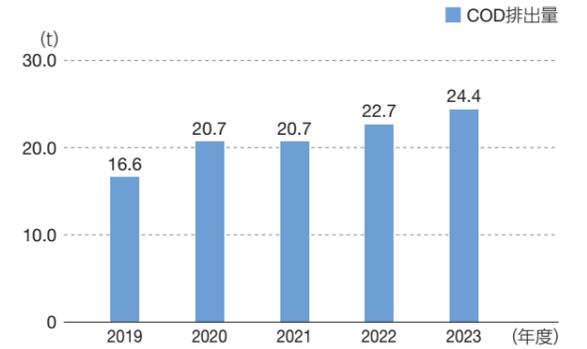
*5 「HOKKOレポート2023」において、2022年度における輸送時のCO₂排出量を986t-CO₂と記載していましたが、1,253t-CO₂に訂正します。

大気汚染、水質汚濁の防止

製造工程から発生する排ガスや排水は、排ガス処理設備(洗浄・活性炭処理)や排水処理設備(中和・活性汚泥・凝集沈降処理)により、有害大気汚染物質や水質汚染物質を取り除いてから、大気、河川、海域に排出しています。排出にあたっては、法令などの規則に基づき適切に監視、測定を行っています。

各種配管については地上配管にするなど、地下水汚染防止対策を行っています。

●COD*6排出量



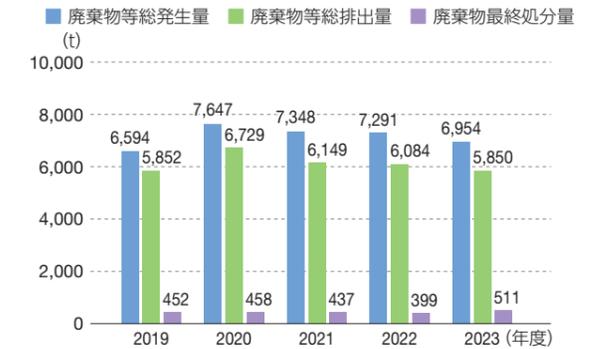
*6 COD：Chemical Oxygen Demand(化学的酸素要求量)の略。排水中の有機物汚濁をあらわす一つの指標で、数値が高いほど有機物により汚れていることを示しています。COD排出量は、平均COD×年間排水量で算出しています。

廃棄物の適正管理

廃棄物については、3R(発生抑制：Reduce、再利用：Reuse、再生利用：Recycle)の推進、適正処理に取り組んでいます。

やむを得ず発生した廃棄物のうち、事業所において処理できるものについては、処理基準に従い焼却処理を行っています。事業所において処理できない廃棄物については、処理業者に処理を委託していますが、業者の選定にあたっては、現地確認などを行うことにより信頼できる業者を選定しています。

●廃棄物等*7総発生量・総排出量、廃棄物最終処分量



*7 廃棄物等：廃棄物および製品の製造に伴い副次的に発生するもの(古紙や金属などの有価物も含む)。

事業所別データ

●2022年度および2023年度 事業所別環境負荷データ

項目	北海道工場		新潟工場		岡山工場		開発・化成研究所	
	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023
エネルギー使用量(原油換算) (kL)	209	561	956	973	10,506	9,869	635	605
上水道使用量 (千m ³)	3.8	8.4	14.1	12.4	451	424	8.8	6.8
CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	476	1,307	1,874	1,901	28,059	26,770	1,237	1,217
SOx排出量 (t)	0.1	1.3	0.0	0.0	5.7	5.6	0.0	0.0
NOx排出量 (t)	0.1	0.5	0.2	0.1	12.6	11.8	0.7	0.4
総排水量 (千m ³)	3.8	8.4	17.0	16.3	2,366	2,608	12.5	9.4
COD排出量 (t)	0.01	0.18	0.09	0.10	22.6	24.1	-	-
廃棄物等総排出量 (t)	76	242	524	411	5,288	5,029	79	57

※2022年度のエネルギー使用量とCO₂排出量については、見直しを行い、修正しています。